

## 【編集後記】

本号の発刊が予定より大幅に遅れてしまったことにつきまして、心よりお詫び申し上げます。

執筆者の皆様の忙しさもさることながら、編集委員としての催促の方法が不十分だったために、これだけ大幅な遅延を招いてしまいました。年を取れば取るほど、いろんな局面で能力不足を感じるようになりましたが、また項目が1つ増えました。

本号の企画趣旨については、すでに述べた通りです。研究会を開催した後も、ますますイスラーム法に対する世界の関心は、特に経済面において高まっているように見受けられます。研究会として今後とも関心を持ち続けて行く必要があると感じます。

本号ではお二方に貴重な書評をお願いすることができました。ご協力に深く感謝申し上げます。

(伊藤知義)